

SSH 通信では、SSH に関する情報を随時お知らせします。

▶ 1 学年 課題発見力養成講座 完結！

4 月から SS 探究で行われていた課題発見力養成講座が終了いたしました。全 7 講座をクラスごとに順番に実施し、資料やリフレクションは SS 探究専用の Google サイトにまとめられ、今後の課題研究に生かせるようになっていきます。エッグドロップコンテストでは、学年で 7 グループが見事に成功しました！中には、4 つのグループが成功したクラスもあり、意欲的に取り組んだ成果が形となって実を結びました。エッグドロップコンテストは文化祭でエッグドロップリミットレスとなり、バージョンアップします。エントリーは本校関係者であれば、誰でも（家族でも）OK です。これから告知がありますので、是非再チャレンジしてみてください。1 年生は講座で学んだことをベースに課題研究の準備を進めていきます。



▶ 2 学 サイエンスリサーチ 中間発表会

2 学年の SS 探究の一環で、サイエンスリサーチの中間発表会を 7 月 10 日に実施しました。サイエンスリサーチでは 2 年生全員が数人のグループにわかれ、各グループ毎に設定したテーマを 1 年間かけて研究を行います。先行研究を調べ、自らアポイントメントをとった研究者にオンラインで教を乞い、グループ内で討議し、研究を論文にまとめます。今回は、ポスター発表という形でその中間報告をするイベントでした。一般の生徒 73 班、SSH 部の研究班 13 班の計 86 班が、発表側と聴く側に分かれ、6 校時前半、7 校時後半で交代して行います。1 回の発表は質疑応答を含めて 8 分間、これを 5 繰返します。今回は 3 年生全員も参加して、活発に質疑応答をしてくれました。

今回の発表を踏まえて、さらに研究を深化させ 2 月の最終発表に向かっていきます。



▶ 3 学年 グローバルサイエンス

3 学年の SS 探究の一環で、グローバルサイエンスを 6 月 19 日に実施しました。グローバルサイエンスとは、外国人研究者の方に、自身の研究や出身国に関する講義を英語で行ってもらうことで、学術研究への関心及び学術研究の国際性への理解を深めることを目的としたイベントです。文系は東京大学、東京外国語大学、東北大学、理系は会津大学、福島大学から外国人研究者の方をお招きし、英語で講義をしていただきました。質疑応答や司会進行もすべて英語で行い、理系では講義の内容や自分たちの考え方をまとめて英語でプレゼンテーションを行いました。



▶ ウメタン S オンライン発展講座

7 月 3 日(水)に福島県立博物館学芸員・吉田純輝先生、7 月 10 日(水)には東北大学流体科学研究所准教授・鈴木杏奈先生によるオンライン発展講座を実施しました。吉田先生からは、恐竜の喉の骨の化石に関するお話、鈴木先生からは地域の中で多様な人たちと共に価値を作るためのデザインに関するお話を伺い、生徒にとって大変学びの多い時間となりました。

▶ 今後の主な SSH 行事予定

- 7 月 27 日(土) 奈良青翔サイエンスギャラリー
- 7 月 29 日(月)～8 月 2 日(金) タイ海外研修(国際共同研究)
- 7 月 30 日(火) 長野県屋代高等学校 SSH 交流会
- 8 月 1 日(木)～8 月 2 日(金) コミュタン・研究体験
- 8 月 5 日(月)～7 日(木) PLIJ サマーキャンプ
- 8 月 6 日(火)～8 日(木) 全国 SSH 生徒研究発表会(神戸)
- 8 月 6 日(火)～7 日(水) ウメタン S 「つくば研修」